

<本年度会長方針>

# 新たなる一步を

## WEEKLY REPORT No.1280

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 高木政義 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 大原敏正 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)

### 第1498回例会

家族月間  
平成26年12月16日(火)  
家族忘年会  
於 名古屋ブルーノート  
会員 60名

出席計算数  
53名中41名出席  
出席率 77・36%  
前々回出席率 92・73%

#### 例会プログラム

★渡辺クラブ奉仕委員長  
・みそか例会案内  
★家族忘年会

#### ゲスト

オオスシンガース  
指導 井原 義則さん  
ピアノ 福永 真司さん  
米山記念奨学生  
チフトウチ ウツムハン  
受入青少年交換学生  
タルトン・レーン・ベイカー

#### 出席者

会員 41名  
ご家族・ご友人 69名  
ゲスト 4名 事務局 2名  
・・・計116名

#### ニコボックス

親睦活動委員会の皆様お世話になります。高木 政義・大原 敏正  
今日はよろしくお願ひします。  
堀江 英弥・鬼頭 茂成  
田崎 雅三・佐藤 彰  
親睦活動委員会の皆さんお世話になります！

岡部 快圓・岡田 尚彦  
近藤宏一郎・渡辺 観永  
岡村 隆徳・林 順治  
良いお年を！ 荻葉 賢一  
今年はお世話になりました。来年  
もよろしく。 横井 衛  
本年も大変お世話になりました。  
ご無沙汰しています。 尾上 昇

元会員 加藤 正樹  
今日はよろしくお願ひします。  
親睦活動委員会

#### 会長挨拶

会長 高木 政義

今晚は恒例の夜間例会の「家族忘年会」です。今回は例会場の名古屋東急ホテルではなく、栄の名古屋ブルーノートでの開催となりました。

ところで国際ロータリーにはロータリー特別月間というものがあり、特定の月にテーマがつけられています。8月「会員増強及び拡大月間」、9月「新世代のための月間」、10月「職業奉仕月間」などです。12月は「家族月間」となっています。

ロータリアンには家族があり、その家族が地域社会を構成しています。ロータリー活動のベースは家族であり、家族の支援がなけれ



ばロータリー活動も満足にできないと考えられています。従って12月には家族に關連するさまざまな地区、クラブの行事等が実施されます。

今晚の「家族忘年会」は家族月間に關わるものとみられるでしょう。12月の日本での年末行事である忘年会を会員の家族とともに楽しむ企画となっています。家族月間ですから地区内のクラブはどこでしようか。今週の例会案内を見てください。やはり忘年会として家族忘年会、家族同伴忘年会などがあり、年忘れ家族例会としてクリスマス家族例会、クリスマス夜間例会、クリスマス夜間家族例会、クリスマス夫人同伴例会、親睦家族クリスマス会と12月ですから、クリスマス会を会員家族とともに行うクラブがあります。またそのものズバリ家族会、あるいは会員家族親睦例会などがあります。このように例会名はいろいろですが、家族会としての内容は同じようなものとなっていると思われ

れます。いずれにしても今夜は会員、家族が飲食と歌を楽しみ、相互の親睦を深める会となるように願っています。

#### 家族忘年会

於名古屋ブルーノート  
SALENA JONES  
with FRIENDS  
"Perfect Gift"

サリナ・ジョーンズ  
道下和彦、中村健吉、森下 滋、高橋 徹、黒瀬善美、岡崎正典

親睦活動委員長挨拶  
親睦活動委員長 柴尚 正将

今年の家族忘年会は、高木会長の方針「新たなる一步を」に基づき新しい形での忘年会を模索し、名古屋ブルーノートを貸切り、ジャズをお楽しみいただきました。

歌手のサリナ・ジョーンズさんは、小澤さんの友人で、以前にも私どもの例会にご参加いただきました。著名なジャズボーカリストでおよそ70分のショータイムに全く休憩もなく歌声を披露していただきました。

小さなお子様に大丈夫かと不安もありましたが、サリナさんが近寄りの抱っこをしてもうなご家族忘年会の意義は達成できたと思ひます。

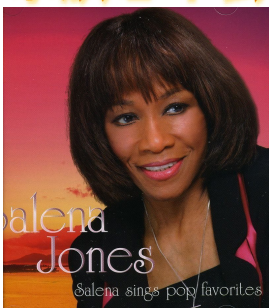


SALENA JONES

SALENA JONES with FRIENDS TOUR2014



# 家族忘年会



空席が無いよう39名様のご友人をお誘いいただきました小澤さんに厚く御礼申し上げます。

乾杯  
会長 上里 浩二  
田崎 雅三



公演後楽屋にてサリナさんと記念撮影

◇名古屋ブルーノート公式HPより  
あらゆるスタイルをクロスオーバーした活動で長年シーンを背負ってきた人気シンガーによるSMの特別な一夜！  
アメリカ生まれのジャズ・ウォーカリスト。ギターとハンシヨウ弾きの父と歌手でダンサーの母という、音楽に恵まれた環境で育った。13歳で地元のアマチュアコンテストで優勝。14歳のときに新人の登竜門であったタレントコンテストに初出場し、見事に優勝。16歳になると新天地を求めNYへ移動し、プロ歌手として活動を開始する。  
その後スペイン、イギリスと欧米で順調な歌手活動を続け、1978年には初来日を果たすなど、ワールドワイドな活動を展開。日本を代表するトッププレイヤーたちとレギュラー・グループ「SALENA JONES with FRIENDS」を結成。日本で格別の人気を誇る彼女の魅力を、肌で感じ取れる一夜になることだろう。

## 第1499回例会

家族月間  
みぞか例会

平成26年  
12月25日(木)

於 名古屋大須RC事務局

会員 60名

出席計算数

60名中60名出席

出席率100%

前々回出席率88・68%



## ニコボックス

今年もお世話になりました。来年の例会、おもしろくなりますように。高木 政義・大原 敏正  
明るく楽しい良いお年を。

今年一年お世話になりました。来年も宜しくお願ひします。荻葉 賢一

鬼頭 茂成・木村 光徳

堀江 英弥・松本 哲朗

内藤 明・杉浦 令淑

一年間ありがとうございました。良いお年を!! 川口 小折

良いお年を!! 岩崎 征一・小澤 幸男

良いお年を!! 尾上 昇・渡辺 観永

近藤宏一郎・佐藤 彰

一年間ありがとうございました。よいお年を。

酒井 修・宇野 史仁

本年はありがとうございました。来年もよろしくお願ひ致します。

青木 靖高・小野 定男

浅井 隆宣・岡田 尚彦

来年もよろしくお願ひします。

前田 隆久・吉田 明夫

川畑 博敬・田崎 雅三

皆様今年一年ありがとうございました。良いお年を。

林 富徳・林 順治

横井 衛・丹下 富博

今年はありがとうございました。来年もよろしくお願ひします。

大上 晃延・大澤 伸悟

2014年ありがとうございました。来年もよろしくお願ひ致します。

柴岡 正将

今年一年を感謝して来年も頑張ります。

山口 正孝

いい一年が終わります。来年は更にいい一年になりますように!

照井 栞



クラブ奉仕委員会より、のし餅・正月花が渡されました。

のし餅/伏撃商店 (鬼頭さん)  
正月花/雪月花 (川口さん)

年忘れして良い年を!!

浅野 彰

お世話になりました。来年は怪我のない年にしたいです。

神野 邦利

今年一年皆様より頂いた御厚情ありがとうございました。誠に嬉しく思っています。よいお年をお迎えます。

日比野富士男

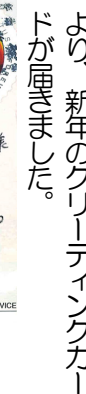
派遣青少年交換学生としての

青少年交換学生 伊藤彩香さん

より、新年のグリーティングカードが届きました。

Photo by Dennis O'Hara

SPICE BELOW RESERVED FOR U.S. POSTAL SERVICE



DULUTH, MINNESOTA  
Located at the southwestern tip of Lake Superior, the port of Duluth is a busy world transportation center. Spanning the Duluth ship canal is the city's most prominent landmark, the Aerial Lift Bridge. Originally built in 1905 as an Aerial Ferry Bridge and in 1929 reconstructed and converted into the lift bridge.  
Photo by Dennis O'Hara

From: Ayaka Ito  
2925 East 6th Street  
Duluth, MN 55812 USA

AirMail  
おち屋大須口-41-177が様  
あけましておめでとう  
ございます。  
派遣生の伊藤彩香さんです。  
今年もよろしくお願ひ  
致します。

Duluth Minnesota  
AERIAL LIFT BRIDGE

1月15日(木) 例会の案内  
年男年頭所見

広報委員会

杉浦 令淑・内藤 明

林 順治

\*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。